

日本のAI最前線：思考するAI、各社の戦略

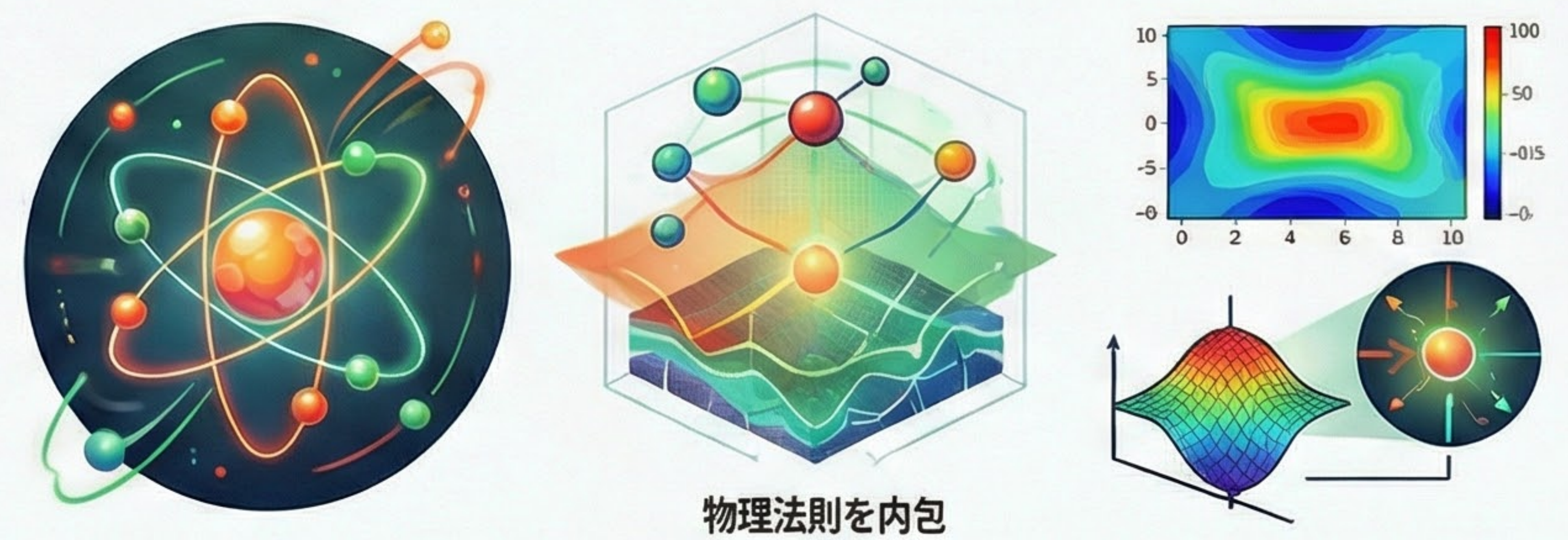
推論への二つの道筋：言語的思考 vs 物理シミュレーション

ELYZA：「言語・論理」で解を導く



テキストで物理法則を理解し、思考の連鎖 (CoT) を用いて数学的・論理的な解説を生成する。

PFN：「物理シミュレーション」で現象を再現



AI自体が物理法則を内包し、原子座標から物質の挙動やエネルギーを直接予測・再現する。

日本の主要AIモデル：能力ポジショニング

戦略の二極化：汎用型 vs 専門特化型

ELYZA



ELYZAは汎用的な数学・論理に強みを持つ。

Preferred Networks



...PFNは物理・産業応用に特化し、異なる強みを持つ。

多様な実用化アプローチ



SoftBank: データ生成



NTT: 視覚読解
各社が実用化を推進。



NEC: 産業制御

モデル／企業	数学 (証明)	物理 (シミュレーション)	論理推論 (CoT)
ELYZA	★★★	★	★★
Preferred Networks	★★	★★★★	★★
SoftBank	★	★★	★
NTT	★	★	★★
NEC	★	★	★★

凡例: ★★★ = 特化・最高水準 | ★★ = 高水準 | ★ = 標準・汎用